

平成30年生駒市教育委員会

第6回定例会 議案

平成30年6月26日

生駒市教育委員会

平成30年生駒市教育委員会(第6回)定例会議案目録

議案番号	議 案 名	項
報告第6号	臨時代理につき承認を求めることについて(平成30年生駒市議会第4回(6月)定例会提出議案の意見について)	1
報告第7号	臨時代理につき承認を求めることについて(生駒市社会教育委員の委嘱について)	6
報告第8号	生駒市学校教育のあり方検討委員会委員の委嘱について	9
報告第9号	平成30年度幼稚園・保育園訪問の結果について	11
報告第10号	平成30年度小学校・中学校訪問の結果について	15
議案第15号	平成30年度生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について	25
議案第16号	生駒市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	26

報告第6号

臨時代理につき承認を求めることについて

(平成30年生駒市議会第4回(6月)定例会提出議案の意見について)

平成30年生駒市議会第4回(6月)定例会提出議案の意見について、教育委員会を招集するいとまがなかったため、生駒市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則(昭和60年4月生駒市教育委員会規則第6号)第5条第2項の規定により、臨時に代理したから、これを報告し、承認を求める。

平成30年6月26日提出

生駒市教育委員会

教育長 中 田 好 昭

【提出議案】

- ・平成30年度生駒市一般会計補正予算(第1回)
- ・財産の取得について(追送)



議案第 49 号

財産の取得について

下記のとおり財産を取得することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年4月生駒市条例第2号）第3条の規定により、議会の議決を求める。

記

- 1 取得する財産 大型ディスプレイ（液晶テレビ）
- 2 取得価格 47,764,188円
- 3 契約の相手方 大阪市福島区福島6丁目14番1号
株式会社大塚商会 LA関西営業部
LA関西営業部長 南 英 和
- 4 契約の方法 条件付一般競争入札

平成30年6月8日提出

生駒市長 小 紫 雅 史

住 所 ●●●●●●●●●●●●●●
氏 名 藤尾 清司
委嘱期間 平成30年6月1日から平成32年5月31日

住 所 ●●●●●●●●●●●●●●
氏 名 藤埜 聖士
委嘱期間 平成30年6月1日から平成32年5月31日

住 所 ●●●●●●●●●●●●●●
氏 名 松山 敏宏
委嘱期間 平成30年6月1日から平成32年5月31日

報告第8号

生駒市学校教育のあり方検討委員会委員の委嘱について

生駒市学校教育のあり方検討委員会委員の委嘱について、生駒市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和60年4月生駒市教育委員会規則第6号）第6条第5号の規定により、別紙のとおり報告する。

平成30年6月26日提出

生駒市教育委員会

教育長 中 田 好 昭

生駒市学校教育のあり方検討委員会 委員名簿

(敬称略・区分別・五十音順)

区 分	氏 名	所属母体・役職等
学識経験者	樋口 幸雄	元生駒市立中学校長
	前田 康二	奈良教育大学教職大学院 准教授
	吉岡 眞知子	東大阪大学 副学長
自治会を代表する者	藤尾 清司	生駒市自治連合会 副会長
保護者を代表する者	伊藤 憲子	生駒市 PTA 協議会 会計監査
	岡島 保弘	生駒市 PTA 協議会 会長
	中嶋 宏明	生駒市 PTA 協議会 相談役
学校の長	上田 直美	生駒市幼稚園長会 (生駒台幼稚園長)
	山中 治郎	生駒市校長会 (生駒南第二小学校長)
	高島 智春	生駒市校長会 (上中学校長)
その他教育委員会が 必要と認める者	有吉 正晃	公募市民
	大谷 英明	公募市民
	川上 徹	公募市民
	米田 恵美子	生駒市保育会 会長
	松嶋 千年	生駒市民生・児童委員連合会 監事

任期：平成30年6月25日から平成32年6月24日まで

報告第9号

平成30年度幼稚園・保育園訪問の結果について

平成30年度幼稚園・保育園訪問の結果について、生駒市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和60年4月生駒市教育委員会規則第6号）第6条第5号の規定により、別紙のとおり報告する。

平成30年6月26日提出

生駒市教育委員会

教育長 中 田 好 昭

＜平成30年度定期幼稚園・保育園訪問報告＞

1 目的

教育長、教育委員、教育委員会事務局職員が幼稚園・保育園を訪問することにより、教育・保育課程の運用、保育内容、安全教育等、保育全般にわたり、幼稚園・保育園の実態に即して、指導助言を行い、各園が主体的に、より充実した教育・保育活動や特色ある園運営が推進できるよう支援する。

2 訪問日時及び訪問者

幼稚園・保育園名	訪問日時	訪問者（事務局職員除く）
俵口幼稚園	5/10 9:00～	中田教育長・寺田委員・真銅部長・吉川次長・前川課長
壱分幼稚園	5/10 10:30～	寺田委員・真銅部長・吉川次長・前川課長
桜ヶ丘幼稚園	5/11 9:00～	寺田委員・前川課長
生駒台幼稚園	5/11 10:30～	寺田委員・吉川次長・前川課長
中保育園	5/14 9:00～	中田教育長・吉川次長・前川課長
ひがし保育園	5/14 10:30～	中田教育長・吉川次長・前川課長
南こども園	5/16 10:30～	寺田委員
小平尾保育園	5/21 13:30～	吉川次長・前川課長
認定こども園 生駒幼稚園	5/24 10:30～	真銅部長・吉川次長・前川課長
なばた幼稚園	5/30 9:00～	中田教育長・吉川次長・前川課長
あすか野幼稚園	5/30 10:30～	中田教育長・吉川次長・前川課長

3 園からの説明の概要

なばた幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年が1クラスなので、園児の人間関係に限られる。そのため、異年齢児や地域の方々との関わりをもつようになっている。 ・支援を要する幼児の研修に県より支援員に来てもらい職員研修を進め、資質向上に努める。 ・園児の減少に対応して就園につながる機会をつくる集いを計画している。地域の回覧板などを利用して未就園児の家庭に呼びかける。今年度は1歳児も対象として実施する。
--------	---

生駒台幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSでの発信等により教育の見える化に努めるが、一方で、投稿を拒否する保護者も多く、情報発信に工夫が必要と考えている。 ・ 生駒台小学校と話し合いを重ねこれまで継続してきた幼小交流に目的をもたせ、計画的に進めていく。 ・ 奈良県幼児教育理解推進事業の市代表として研究テーマに沿った実践を行う。
南こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園・保育園と園の中で認定の変更できるため、園を退園する必要がなく、子どもにとっては良い環境である。 ・ 完全給食化が今年度3歳児より実施、今後順次完全給食化していくように計画している。 ・ 3歳児の1日保育を6月より週3回に増加。 ・ 研修や会議について、シフト勤務等により参加人数や時間の確保が難しいが、ツール利用や視覚化による伝達を工夫している。
認定こども園 生駒幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度は地域スクールボランティアやおやじの会（在園児や卒園時の父親の集まり）の力を借りて子ども達の生活をよりゆたかなものにしていく。 ・ 2号認定児32名（年少8名、年中12名、年長12名）が在園しており、各クラスにまんべんなく所属している。 ・ アレルギー対応には特に気をつけている。看護師が週に3日勤務しているのでたすかっている。 ・ 給食と弁当持参の幼児がいて日々の欠食数などの計算や給食費預かり保育費の集金事務に時間がかかる。
俵口幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未就園児を幼稚園に招く機会を増やし、就園率を上げる努力をしている。（未就園児の集いや夏祭り、保育室開放） ・ 教育目標を幼児期に育てたい10の姿を意識して見直し、保護者にも具体的でわかりやすく伝えるようにする。 ・ 園周辺は緑が多く、自然に恵まれているが、イノシシやサルなどによる被害も多く、園児の安全確保が不安でもある。 ・ 預かり保育利用者増加の対応に苦慮している。
あすか野幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未就園児の3、4歳児対象から1、2歳児までを視野にいれ、公立幼稚園の教育について情報を発信していく。 ・ 保護者の来園時の車の駐車問題など他の公立幼稚園とは異なる問題がある。あすか野小学校に協力していただき、駐車スペースを小学校裏庭に確保していただいている。 ・ 通園バスが4ルートある（バス利用児109名）ことから乗降を含めた安全対策に気をつけており、保護者との連絡を密にしていこうとしている。
桜ヶ丘幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の職員の意識向上のため自分なりの目標を設定するなど、園内研や研修会のもち方等を工夫している。 ・ 園の特色である「運動遊び」と地域ボランティアの力を借りての「食育活動」を中心にした保育を推進している。 ・ 小学校への接続を円滑にするため、園の教育内容がわかる園内研での交流を新たに計画して積極的に進める。

壺分幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・「幼児期の教育と小学校教育の育ちをつなぐ幼小接続事業」のモデル地域の指定を受け、取組2年目となる。 ・毎月8日に「にこにこあいさつでー」と称して園児が門に立ち挨拶運動をしている。 ・PTAで絵本貸し出しや絵本の読み聞かせなども役割分担しながら進めている。
中保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・厨房施設増設工事（11月末完成予定）における安全確保について、職員間で意識統一を強化している。 ・寿大学や人権擁護委員等、地域との交流を活発に行い、出前授業や保育士体験、菜園活動と内容の工夫も見られる。 ・小学校と接続事業の推進で、5月に体育授業への参加を実施。生駒幼とは年間計画を立て、交流を進めている。
ひがし保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・11月16日に行われる第69回美術教育全国大会公開保育への取組が進んできている。 ・図書館が近いという立地を活用し、子ども達自身で絵本を選び毎月借りるということをしている。司書の方に手紙を書く等の交流も生まれている。 ・園内研修、チーム活動(園務分掌)、ヒヤリハット事例等、「見える化」を工夫、職員間の共通理解や意識統一を図っている。
小平尾保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・車で通園する家庭が増え、歩く力や体力が落ちているので、散歩や体操教室等で健康な体づくりに今年度取り組んでいく。 ・5月に園児、職員、保護者向けのCAP研修を実施。保護者に大変好評であったことから、今後保護者会からの実施を検討。 ・情報発信については、写真掲載拒否の園児に配慮しながら、エコ活動等、力を入れている取組について発信予定。

報告第10号

平成30年度小学校・中学校訪問の結果について

平成30年度小学校・中学校訪問の結果について、生駒市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和60年4月生駒市教育委員会規則第6号）第6条第5号の規定により、別紙のとおり報告する。

平成30年6月26日提出

生駒市教育委員会

教育長 中 田 好 昭

＜平成 30 年度定期学校訪問報告＞

1 目的

教育委員、教育委員会事務局が学校訪問することにより、学校経営、教育課程の運用、学習指導、生徒指導、安全教育、学校評価等、学校教育全般にわたり、学校の実態に即して、指導助言や研究協議を行い、各学校が主体的に、より充実した教育活動や特色ある学校経営が推進できるよう支援する。また、適切な人事配置ができるよう、教職員の人事に関する状況を把握する。

2 小学校

①訪問日時並びに訪問者

学校名	訪問	訪問者
生駒小学校	5/25	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、真銅部長、城野課長、八代指導主事、松本指導主事
生駒南小学校	5/15	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、真銅部長、滝澤課長補佐、前田指導主事、松本指導主事
生駒北小学校	6/4	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、坪井委員、西井委員、滝澤課長補佐、松本指導主事
生駒台小学校	5/9	森本管理主事、中田教育長、西井委員、浦林委員、城野課長、八代指導主事、斉藤指導主事
生駒東小学校	5/29	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、滝澤課長補佐、八代指導主事
真弓小学校	6/4	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、坪井委員、西井委員、滝澤課長補佐、松本指導主事
俵口小学校	5/21	中田教育長、城野課長、前田指導主事、斉藤指導主事
鹿ノ台小学校	5/23	森本管理主事、西井委員、城野課長、八代指導主事、松本指導主事
桜ヶ丘小学校	5/31	森本管理主事、中田教育長、飯島委員、寺田委員、神澤委員、坪井委員、浦林委員、西井委員、レイノルズ委員、真銅部長、辻中課長、城野課長、滝澤課長補佐、前田指導主事、松本指導主事
あすか野小学校	5/22	森本管理主事、中田教育長、飯島委員、寺田委員、神澤委員、坪井委員、浦林委員、西井委員、レイノルズ委員、真銅部長、辻中課長、城野課長、滝澤課長補佐、前田指導主事、八代指導主事
壺分小学校	5/29	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、滝澤課長補佐、八代指導主事
生駒南第二小学校	6/1	森本管理主事、中田教育長、飯島委員、坪井委員、辻中課長、前田指導主事、斉藤指導主事

②ヒアリング内容

	内容
生駒小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインを図で示し、職員に示すことにより、学校教育目標が達成されるようにしている。 ・通級指導教室があるという強みを生かし、生徒指導上の問題に対応する際に、通級指導担当教員から発達段階の視点で助言をもらっている。 ・通級指導教室があるというためか、生徒指導上の問題を抱える児童や支援を必要とする児童は多い。 ・学年会や教材研究等で 22 時ごろでも先生は残っている。働き方改革から、職員には帰宅するよう声をかけている。

生駒南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・組織を意識した教職員づくり、若手の育成のために長期的視野を踏まえた校内人事や校務分掌に取り組んでいる。 ・長時間勤務解消のために、職員朝礼の電子化や施錠等の記録簿の活用を検討をしている。 ・外国語活動は、ALT に任せるのではなく、担任（T1）と ALT（T2）が連携をして進められるよう取組をしている。 ・ICT の活用、外国語活動・特別の教科道德の充実に力を入れている。
生駒北小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・茶室を活用した伝統的な学習や ICT 環境を効果的な活用した授業実践が大きな課題となっている。 ・児童生徒数の減少をどのように止めるのかが課題となっている。たかやまこども園に行き、卒園児が北小中に興味をもてば説明できるようにしている。 ・外国語の活動を盛んにし、児童生徒の力が伸びていくことを期待している。中学校の教員が小学校で英語を教えることで、中学では人間関係ができた上で指導ができるため、楽しい英語から学びの英語へと移行している。 ・小学生が中学生を見て学ぶ。中学生は、小学生が見ていることを意識しており良い関係が築かれている。 ・小中合同の学校行事（入学式・運動会・文化祭・音楽会）ができるのではないかと検討中である。
生駒台小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・指導力（特別の教科道德などその他の教科）向上や校務分掌において、世代間の引継ぎが課題である。 ・クールダウンが必要な児童が多くいる。しかし、対応する教員数が少なく、対応しきれていないのが現状である。 ・昨年、交通事故で児童一人の命がなくなった。PDS D の不安から、実施していなかった交通安全教室を一周忌を機会に再開する予定にしている。 ・怪我の防止の観点から、体力向上の取組や体幹を鍛える取組を実施している。
生駒東小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・担任と子どもの接する時間が長いというメリットを生かし、職員朝礼を行っていない。しかし、「報、連、相」の徹底が課題となっている。 ・長時間勤務者がいる。管理職からの声はかけている。 ・体力向上に力を入れている。柔軟性に課題があるため、毎朝ストレッチ運動に取り組んでいる。 ・児童の挨拶や掃除はしっかりできている。サイレント掃除の取組をしている。
真弓小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員は、真面目で責任感がある。一生懸命に取り組んでいるため、職員室の雰囲気は良い。若手とベテランが、いい人間関係を築いている。 ・働き方改革の1つとして、水曜日はNo 残業Day（18時30分）としている。他の日は、19時になると声をかけるようにしている。 ・大きなトラブルはなく、子どもたちは落ち着いて日々を過ごしている。子どもと教師の信頼関係もしっかりしており、互いにルールを守ろうという意識が高い。 ・保護者や地域の方が協力的で、ボランティア活動（見守り隊、なわとび運動）に参加している。学校教育に関心を持っていることがよくわかる。

俵口小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・自尊感情や自己肯定感の低さが課題となっている。縦割り活動を通して高められるように取り組んでいる。 ・校内研修や校外研修に参加し、教職員が主体的に学ぶ機会（学期ごとの教師による授業参観）をつくる。 ・40歳以上の教員が若手をサポートをする体制で運営を進めている。 ・教職員自身が主体的に学ぶ機会として、毎学期授業を参観する予定である。
鹿ノ台小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・重点目標を細かくすることにより、教育目標を達成できるようにしている。 ・支援が必要な児童が増えてきている。危険な行為に及ぶことはないが、コーディネーターを中心に支援方法や体制作りをしている。 ・読書活動に関しての肯定的な意見が少ない。読書の奨励を進めていく。 ・若手教員が、ベテランの技術などを吸収できるようにコミュニケーションを図りながら、個に応じた指導を取り入れている。
桜ヶ丘小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく分かる授業の構築のために、ユニバーサルデザインの視点から、どの子にもわかる授業づくりや年7回の自主研修にて学び実践している。 ・職員構成としては、二極化が進んでいる。主に、30代前半の教員が学校運営の要となっている。 ・教職員の勤務は、数年前までは23時ぐらいまで残っていることが普通であった。一昨年より、管理職から声をかけるようにし、現在は、20時過ぎとなっている。 ・登下校の見守りや認知症講座など地域、保護者との連携を図っている。また、学校行事へ招待し連携を強化している。
あすか野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・若手教職員の育成が課題となっているため、ベテランからミドルリーダーへ校務の仕事任せしている。 ・スポーツテストの結果は、平均以下のものが多いため、体幹を鍛える運動やロング昼休みを設け運動に親しむ取組をしている。 ・教科研修では、教科の枠を外す形にしている。評価については、ルーブリックを作成し評価に取り入れている。 ・人権教育の充実を図るため、尊重と対話を意識した教育活動や人権教育だよりを発行する予定となっている。
壱分小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・校務分掌の見直し（8部会から4部会）を行い、長時間勤務の改善に努めている。 ・不登校児童の中に、複雑な家庭の児童がいる。そのため、アプローチに関しては、かなりの配慮が必要である。 ・体力向上の推進として、運動場の壁面に絵を描き、休み時間や体育の学習の中で活用している。 ・幼小接続の取組を進めている。
生駒南第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・校時表の見直しを行う。朝の5分間は、体操を週に2回、歌を週1回、読書を週2回活動している。 ・児童数の減少により1学年1学級が増加している。これに伴い、空いている教室もあり、少人数教室として活用している。しかし、教職員数が減り1人当たりの仕事量は増えている。 ・年20回ほどの縦割り活動（たんぽぽタイム）に取り組み、仲間意識も高めていきたい。 ・放課後学びタイムや夏休み学びタイムで基礎基本の定着を図っている。

③前年度と今年度の重点目標

	H29 重点目標	H30 重点目標
生駒小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①人間性豊かな児童の育成 ②健康でたくましい心身の育成 ③安全、安心な学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ①自ら学び考える子の育成 ②他人を思いやる温かい心と感動する豊かな心をもつ子の育成 ③健康でたくましい子の育成 ④学校評価の活用
生駒南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①「健やかな体」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心な学校 ・体幹を鍛える取り組み「GnP」 ②「豊かな心」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・規範意識（あいさつ・廊下歩行） ・思いやりの心 ③「確かな学力」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・授業力の向上 ・読書活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ①「健やかな体」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心な学校 ・体幹を鍛える取り組み「GnP」 ②「豊かな心」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・規範意識（みなみの約束） ・あいさつ ・思いやりの心 ③「確かな学力」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・授業力の向上（ICTの活用） ・外国語活動・道徳の充実
生駒北小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒理解と基礎・基本の定着及び小中一貫校としての可能性の追求 ②小中一貫教育の特色を活かした指導体制の確立 ③規律正しい児童・生徒育成と美しい学校づくり ④家庭や地域とともに取り組む新しい学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒理解と基礎・基本の定着及び小中一貫校としての可能性の追求 ②小中一貫教育の特色を活かした指導体制の確立 ③規律正しい児童・生徒育成と美しい学校づくり ④家庭や地域とともに取り組む新しい学校づくり
生駒台小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもが輝く学校 ②挑戦する学校 ③信頼される学校 	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもが輝く学校 ②挑戦する学校 ③信頼される学校
生駒東小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①あたたかい学校・学級づくりの推進 ②体力づくりの推進 ③言語活動を通して学び合う授業の工夫 ④自律性を高める指導の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ①あたたかい学校・学級づくりの推進 授業のユニバーサルデザイン化を推進し、仲間に対する温かい気持ちを育む。 ②体力づくりの推進 運動の楽しさを知り、進んで運動に取り組む子を育てる。 ③言語活動を通して学び合う授業の工夫 自分の考えをもち表現できる子を育てる。 ④自律性を高める指導の工夫 自他の安全を守る意識と行動力を身につけさせる。

真弓小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①人とのかかわりを大切にしながら ②体力づくりの推進 ③あたたかい心を育む ④考える力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ①人とのかかわりを大切にしながら ②体力づくりの推進 ③あたたかい心を育む ④考える力の育成
俵口小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①考えをみがく ②心をみがく ③仲間とみがく 	<ul style="list-style-type: none"> ①考えをみがく ②心をみがく ③仲間とみがく
鹿ノ台小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的生活習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活の一日の姿勢を整える ・心豊かな子どもの育成 ②基礎学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・学びの姿勢を整える～学習規律の確立～ ・家庭生活の姿勢を整える 	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的生活習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活の一日の姿勢を整える ・心豊かな子どもの育成 ②基礎学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・学びの姿勢を整える～学習規律の確立～ ・家庭生活の姿勢を整える
桜ヶ丘小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①心豊かな児童の育成 ②確かな学力を育てる指導 ③心身ともにたくましい児童の育成 	<p>夢の実現に向かって努力し、共に喜びを味わえる子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ①心豊かな児童の育成 ②確かな学力を育てる指導 ③心身ともにたくましい児童の育成
あすか野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①豊かな心を育む指導 ②自ら学ぶ態度を育てる学習指導 ③たくましい心と体の育成 ④基本的生活習慣の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ①豊かな心を育む指導 ②自ら学ぶ態度を育てる学習指導 ③たくましい心と体の育成 ④基本的生活習慣の定着
壱分小学校	<ul style="list-style-type: none"> ①主体的に学び、確かな学力、創造力豊かな子どもの育成 ②思いやりの心と自主性を育てる ③自尊感情を高め、共感できる集団づくり ④運動に親しみ、体力の向上に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ①学力向上の推進 <ul style="list-style-type: none"> 主体的に、自分の思いや考えを伝え合う力の育成 ②規範意識の推進 <ul style="list-style-type: none"> 規律ある行動ができる子どもの育成 ③仲間づくり、集団づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 自分も他の人も大切にできる子どもの育成 ④体力向上の推進 <ul style="list-style-type: none"> 楽しみながら運動に親しむ態度の育成

生駒南第二小学校	①あいさつをする ②なかまづくり ③すすんではたらく ④読み書き計算の力を高める ⑤体験を通して深く学ぶ ⑥進んで本に親しむ ⑦楽しんで歌を歌う ⑧楽しんで体を動かす	①あいさつをする ②なかまづくり ③すすんではたらく ④読み書き計算の力を高める ⑤体験を通して深く学ぶ ⑥進んで本に親しむ ⑦楽しんで歌を歌う ⑧楽しんで体を動かす
----------	--	--

3 中学校

①訪問日時並びに訪問者

生駒中学校	5/21	森本管理主事、中田教育長、城野課長、前田指導主事、齊藤指導主事
生駒南中学校	5/24	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、真銅部長、滝澤課長補佐、前田指導主事、松本指導主事
生駒北中学校	6/4	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、坪井委員、西井委員、滝澤課長補佐、松本指導主事
緑ヶ丘中学校	5/25	森本管理主事、中田教育長、浦林委員、真銅部長、城野課長、八代指導主事、松本指導主事
鹿ノ台中学校	5/23	森本管理主事、西井委員、城野課長、八代指導主事、松本指導主事
上中学校	6/5	森本管理主事、中田教育長、飯島委員、寺田委員、神澤委員、坪井委員、浦林委員、西井委員、レイノルズ委員、真銅部長、辻中課長、城野課長、滝澤課長補佐、齊藤指導主事
光明中学校	5/9	森本管理主事、中田教育長、西井委員、浦林委員、城野課長、八代指導主事、齊藤指導主事
大瀬中学校	6/1	森本管理主事、中田教育長、飯島委員、坪井委員、辻中課長、前田指導主事、齊藤指導主事

②ヒアリング内容

生駒中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の様子を発信するようにしている。自治会の回覧の活用を検討している。 ・生徒指導面において、教師の危機管理意識が低い。教師の気づき等、互いに声をかけ合うことで危機管理意識を共有している。毎月の全校集会にて、規範意識の向上に努めている。 ・朝読書の取組は、時間の確保が難しいが2学期から取り組む予定である。 ・ボランティア活動の推進として、クリーンアップ作戦（環境美化）や生駒駅前での共同募金活動に取り組む。
生駒南中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・SWOT分析により、「強み」「弱み」「機会」「脅威」の観点から分析を行い、課題解決を図っている。具体的な方策を考え実施している。 ・生徒指導では、事後対応よりも開発的予防的生徒指導を推進している。 ・Jプログラム3か年計画を立ち上げ新学習指導要領改訂に向けた取り組みを始めている。 ・自尊感情の低さが課題となっている。自分への自信を高める取り組みを始めている。 ・主体的、対話的で深い学びを実践は、生徒の表現力や発表力の涵養を主軸に取り組みをしている。

生駒北中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・茶室を活用した伝統的な学習やICT環境を効果的な活用した授業実践が大きな課題となっている。 ・児童生徒数の減少をどのように止めるのかが課題となっている。たかやまこども園に行き、卒園児が北小中に興味をもてば説明できるようにしている。 ・外国語の活動を盛んにし、児童生徒の力が伸びていくことを期待している。中学校の教員が小学校で英語を教えることで、中学では人間関係ができた上で指導ができるため、楽しい英語から学びの英語へと移行している。 ・小学生が中学生を見て学ぶ。中学生は、小学生が見ていることを意識しており良い関係が築かれている。 ・小中合同の学校行事（入学式・運動会・文化祭・音楽会）ができるのではないかと検討中である。
緑ヶ丘中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用しての授業に取り組んでいる。うまく活用することにより学力向上の一因となっている。板書が減り余った時間は演習に使っている。 ・学校司書が部活動に関係した書籍を置くなど、充実した取組を行っているため、図書館利用者が増えている。また、ビブリオバトルに参加している。 ・長欠児童など個々に応じた教育相談的な対応をとるために、クールダウンできる教室の確保している。
鹿ノ台中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「大好き鹿中」といえる学校にしていくために、グランドデザインを示し教職員の学校運営への参加意識を高めている。 ・小規模校でもあるので校務分掌等の負担増となっている。スリム化をめざし校務分掌の見直しを行っている。 ・生徒発表の多様化、創造性の充実を図るために、文化祭の持ち方を考えている。 ・分かりやすく楽しい授業として、ICTを活用するために研修（7月実施予定）を行う予定である。また、中学校同士が連携して授業での交流ができないか模索中である。 ・朝の読書タイムや総合的な学習を活用しビブリオバトルの取組を活性化している。
上中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・若手、中堅、ベテラン教員のチームワークを大切に、意欲向上を図っている。また、校務分掌では、若手教員がチーフとなり取り組んでいる。 ・「わかる授業」「魅力ある授業」の構築のために、研究授業の実施や教科部会での研修、ICT機器を活用した授業に取り組んでいる。 ・言語活動などのコミュニケーションを高める授業の工夫を図っている。各教科での発表活動や英語でのグループ活動をする中で、思考力、判断力、表現力の向上をめざしている。 ・生徒は、礼儀正しく落ち着いて学習に取り組む姿がある。問題事象が少ない。
光明中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革の取組として、年間行事の見直しだけでなく、部活動終了の打ち合わせ後、1時間後に退勤を進めている。 ・学校力向上ワーキンググループを設置し、学校運営の積極的に参加できるようにしている。参画意識の向上だけでなく、深化発展に努めている。 ・学力を育てるために、基礎基本の定着、生徒が主体的に活動する授業の構築、参観Weekを設け教師が授業を参観し合う機会を設けている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・50代の教員が急減している。ミドルリーダーが少ないのが課題となっている。
大瀬中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度の事故から、教職員の危機管理意識は高まっている。また、不登校生徒は増える傾向にあるため情報共有体制の確立を目指している。 ・退勤が20時30分~21時ごろになっているため、部活動を含む働き方改革を進める。 ・人事評価の活用により、教職員の得意分野を伸ばし、意欲を引き出すようにしている。 ・4校合同挨拶運動（年3回）など、地域と協働した取組を実施している。 ・民生委員の活動が活発であり、不登校生徒宅の訪問をしている。

③前年度と今年度の重点目標

生駒中学校	<ul style="list-style-type: none"> ①生き生きと活動する学校づくり ②自ら学び考える力を育てる学習指導 ③豊かな人間性を育み、生き方を深める指導 ④生命を大切にする心や人権を尊重する人権教育の充実 ⑤明るく健やかな生活形成とたくましい体力づくり ⑥教職員の資質向上と機能的で安全な環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ①全ての生徒にとって楽しい学校 ②保護者や地域に信頼される学校 ③「組織として機能する学校」を目指す。
生駒南中学校	<ul style="list-style-type: none"> ①「発信する、開かれた学校」を重視した教育 ②教育者としての使命を自覚し、専門職としての資質向上 ③「人権を大切にしやさしさとあたたかさのある」学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ①「地域に誇れる生徒・学校づくりを目指して」をスローガンに地域連携に重点を置く。 ②「あいさつ日本一から世界一へ」を生徒の合言葉として主体的に進ませる。 ③主体的、対話的で深い学びの推進（AL、ICT）を積極的に進めさせる。 ④道徳教育の推進（推進計画、年間計画、評価） ⑤美しい学校環境づくりの推進～ザ・リノベーション南中～
生駒北中学校	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒理解と基礎・基本の定着及び小中一貫校としての可能性の追求 ②小中一貫教育の特色を活かした指導体制の確立 ③規律正しい児童・生徒育成と美しい学校づくり ④家庭や地域とともに取り組む新しい学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒理解と基礎・基本の定着及び小中一貫校としての可能性の追求 ②小中一貫教育の特色を活かした指導体制の確立 ③規律正しい児童・生徒育成と美しい学校づくり ④家庭や地域とともに取り組む新しい学校づくり

緑ヶ丘中学校	<ul style="list-style-type: none"> ①教科指導の充実 ②生徒指導の充実 ③開かれた学校づくり ④生徒の自主活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ①ICT 教育を昨年度以上に推進し研究・実践を深めます。 ②読書活動の推進を図ります。 ③あいさつ運動や清掃活動について取り組み、生徒の規範意識を高めます。 ④校区内・市内の様々な機関と連携し、開かれた学校づくりをします。 ⑤本校の3大行事である、体育祭、文化祭、音楽祭を充実させ生徒の自主活動の機会を増やします。 ⑥熱中症対策、部活動の休養日の設定など生徒・教員の健康面に配慮します。
鹿ノ台中学校	<ul style="list-style-type: none"> ①「主体的・対話的で深い学び」の推進 ②わかる授業づくりの推進 ③心を耕す教育の推進 ④【目指せあいさつ・そうじ日本一運動】の推進 ⑤読書活動の推進 ⑥環境教育の推進(エコスクール) 	<ul style="list-style-type: none"> ①「主体的・対話的で深い学び」の推進 ②主体的な学びの実現に向けた授業研究の推進 ③道徳教育の推進 ④「社会に開かれた教育課程」の推進 ⑤心を耕す教育の推進 ⑥「目指せ あいさつ・そうじ日本一運動」
上中学校	<ul style="list-style-type: none"> ①授業力向上のための授業研究 ②不登校生徒への支援 ③いじめ解消に向けた取組 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科指導の充実 授業力の向上、情行改善を図る ②生徒指導の充実 規範意識を醸成し、積極的な生徒指導を推進する。 ③豊かな人間性の育成 仲間づくり、心が通い合う挨拶を推進する。
光明中学校	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒にとって成就感や達成感を味わい、一日が楽しい学校 ②人権を尊重し、優しさと温かさのある学校 ③保護者と地域に信頼される学校 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の「笑顔」と「活気」に満ちあふれる学校 ～楽しい学校、安心・安全な学校～ ②人権を尊重し、優しさと温かさのある学校 ③保護者と地域に信頼される学校
大瀬中学校	<ul style="list-style-type: none"> ①授業力の向上 ②きめ細やかな生徒指導 ③開かれた学校づくり ④「チーム大瀬」として教育活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校安全管理体制の確立 ②わかる授業、魅力ある授業づくりの推進 ③生徒理解、きめ細やかな生徒指導の充実 ④命を大切に作る心や人権を尊重する教育の充実 ⑤保護者、地域との連携 ⑥組織力の向上

議案第15号

平成30年度生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条に基づき、生駒市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和60年4月生駒市教育委員会規則第6号）第2条第5号の規定により、別冊のとおり提出する。

平成30年6月26日提出

生駒市教育委員会

教育長 中 田 好 昭

住所 生駒市小平尾町956番地1 (井出山屋内温水プール)

氏名 下宇宿 勲

委嘱期間 平成30年7月1日から平成32年6月30日

住所 ●●●●●●●●●●●●●●●●

氏名 城山 ゆかり

委嘱期間 平成30年7月1日から平成32年6月30日

住所 ●●●●●●●●●●●●●●●●

氏名 竹内 幸子

委嘱期間 平成30年7月1日から平成32年6月30日

住所 ●●●●●●●●●●●●●●

氏名 西森 禮子

委嘱期間 平成30年7月1日から平成32年6月30日

住所 ●●●●●●●●●●●●●●

氏名 藤尾 清司

委嘱期間 平成30年7月1日から平成32年6月30日

住所 ●●●●●●●●●●●●●●

氏名 増田 順子

委嘱期間 平成30年7月1日から平成32年6月30日